



NPO法人化にあわせて新たに
デザインされた『向島学会』のロゴ
design by Watanabe Shinji

05/No.04

向島学会ニュースレター

2006年
1月14日号

Association of Mukojima Studies

ニュースレター



目次
学会の新しい活動拠点
『平成17年度第4回交流のサロン』

一方、向島学会の活動拠
ができました。場所は、墨田
区がNPO活動を支援するた
めに、廃校になった「文化小
学校」の旧校舎の一部教室を
提供した「すみだコンテナポ
ラリーオフィス」の二室で
す。活動初期のNPOの拠点
にという目的で始まったもの
で、半年契約、最長1年間と
いうものです。

基本的に執務空間ですが、
NPO内部での活動や同じく
コンテナポラリーオフィスを
構えているNPO相互の交流
に使える交流スペースもあ
り、その使い方も含めて、今
後の管理方法や魅力的な使い
方を検討しています。提案、
意見など、ごしごし提供して
ください。

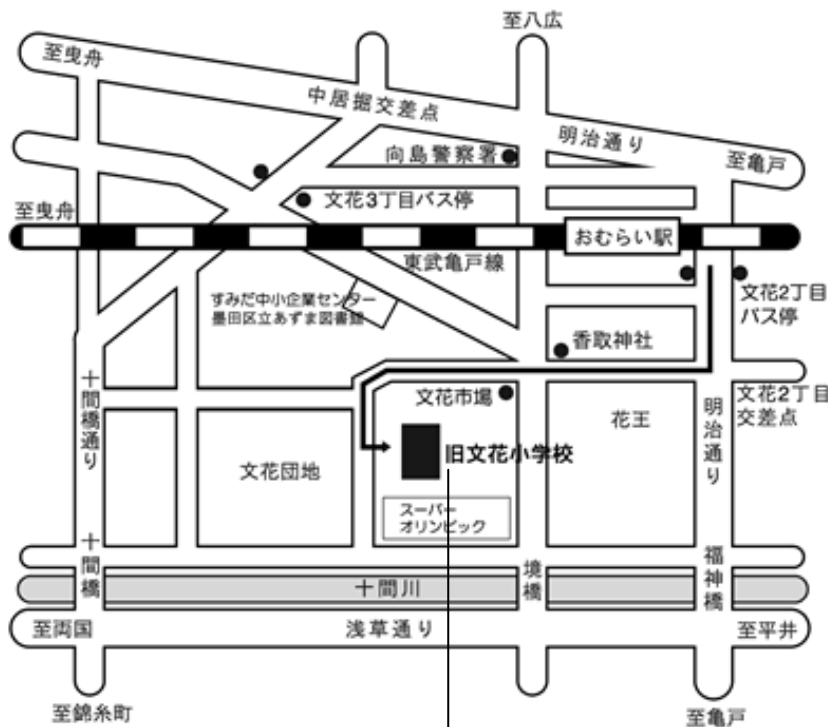
2005年の交流サロン、
第4回が開かれました。

交流のサロン」は学会の
継続的な活動実践の柱です。
今回は新年会としてのイベ
ントを組み込みつつ、主に2
005年に向島地域を対象に
卒業研究や設計、論文執筆を
行ってきた学生の方々からの
発表がなされました。

報告

学会の新しい
活動拠点が決
まりました

すみだNPO
テナポラリー
オフィスに



すみだNPOテナポラリーオフィス
墨田区文花1丁目32-9



<http://www.mukojima.org/>

発行 向島学会
代表 高木新太郎

131-0032
東京都墨田区向島三丁目4番2号
03-3610-1378 (TEL・FAX)

PS. NPO法人化に向けて、事務所所在
地が決まりました。
フルハウス=古橋邸です。

入会金 3,000円
(学生会員 1,000円)
月会費 500円
(学生会員 100円)

郵便振り込み
00130-7-723191 向島学会

申し込みば「交流サロン」
やHP等でも受け付けます。

仲間になりませんか!

向島学会では、会の目的に賛
同し、活動に主体的に参加す
るとともに、活動の成果を会
に提供する個人を対象に会員
を募っています。会員2名の
推薦が必要ですが、交流サロ
ンなどに参加していただき、
その後、会員に申し込まれる
ことをお勧めします。

向島学会第4回交流のサロン

日時：平成18年1月14日(土)午後2時～5時
会場：京島キラキラ会館(墨田区京島3-52-8)

新年を迎えて
第4回は、学生による研究発表と共
に、NPO化という
節目の年を迎えて
のちよつとしたお
祝いと、これからの
活動目標が話題に
上りました。

- 1) 新年特別演奏
日原史絵さん + おいらん商事弦楽部 鯛屋さん
- 2) 学生による、向島のアートプロジェクトや活動・研究に関する報告
・向島と千葉での盆踊り交流プロジェクト
上石(千葉大学、WI-CAN)
・子どもを対象とする地域プロジェクトを介した多層コミュニティ間の連携
菅原由依子(東京工業大学)
- 3) 活動報告
・向島路地園芸プロジェクト
・NPO化と空き教室/空き家活用
・向島アート・まち大学

サロン終了後、新年会



日原史絵さん + おいらん商事弦楽部 鯛屋さん

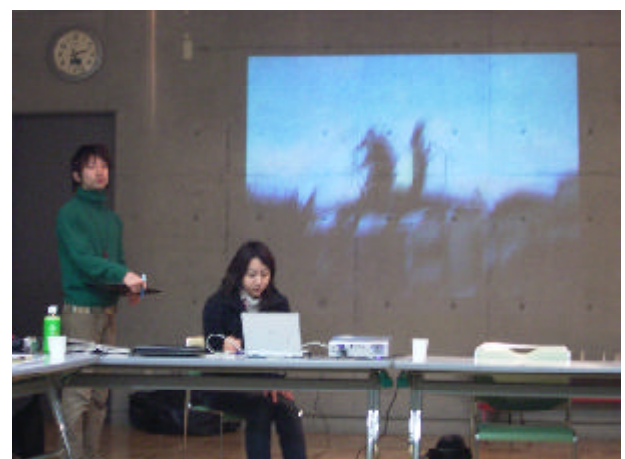


若いお二人の「和」の演奏に、ちよつと年齢の高い方々も大いに盛り上がりました。下町の多層間コミュニケーションです。



子どもを対象とする地域プロジェクトを介した多層コミュニティ間の連携

アーティストなど外部からの行為者が入ることによって、地域内にある様々なコミュニティがどのように連絡し始め、多層化し、連携にまでいたったのか、そこでの限界についても考察しつつ、可能性を探っています。



向島と千葉での盆踊り交流プロジェクト

千葉のある商店街を舞台に、学生がイベントを仕掛けることによってどのような交流や社会的関係が生まれたのかを、向島での盆踊りイベントへの学生の参加実験との比較から考えています。